



スライドオープンゲート モジュール

SOG

MDR駆動の電動スライド方式で、
跳ね上げコンベヤの様な負担がなく、安全で簡単に動線確保ができます。

RENEWAL



LSL制御

(リミットセンサーレス)

MDRとオリジナル制御技術により
リミットセンサー無しで
スライド開閉を行っています。

↓動画はこちら↓



安全・楽々・軽々に動線確保



- ボタンで開閉 (5秒)
【自動開閉】または【ボタン開閉】選択
- 自動開閉時間は PLC で設定

型式・寸法

型式：SOG2 - F ① - W ② - H ③ - RG - ④ ⑤

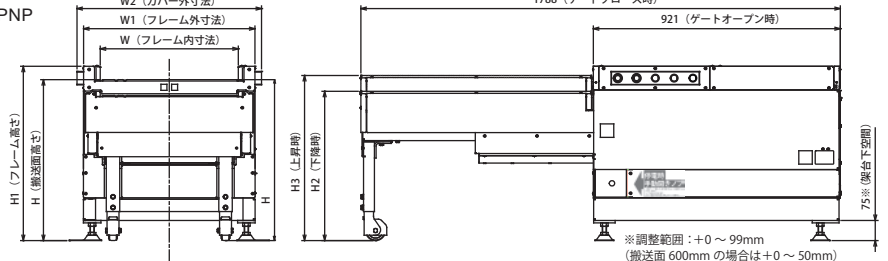
- ① ベース部並びにゲート部の搬送速度
 17 … 17m/min 低速タイプ
 60 … 60m/min 標準タイプ

- ② 搬送幅サイズ (W)
 040 … フレーム間 415mm
 050 … フレーム間 515mm
 060 … フレーム間 615mm
 070 … フレーム間 715mm
 080 … フレーム間 815mm

- ③ 搬送面高さ (H)
 060 … 搬送面 600mm (調整範囲：600～650mm)
 070 … 搬送面 700mm (調整範囲：700～799mm)
 080 … 搬送面 800mm (調整範囲：800～899mm)
 090 … 搬送面 900mm (調整範囲：900～999mm)
 100 … 搬送面 1000mm (調整範囲：1000～1099mm)

- ④ ドライバセット
 C … CB-016B×2, HBS-202F
 E … IB-E05B, HBS-202F (ネットワーク通信制御タイプ)

- ⑤ ドライバ、並びにベース在荷センサ、ゲート在荷センサの入出力信号タイプ
 N … NPN
 P … PNP



フレーム内寸法 W	415	515	615	715	815
フレーム外寸法 W1	539	639	739	839	939
カバー外寸法 W2	588	688	788	888	988
アンカー固定ピッチ W3	617	717	817	917	1017
搬送面高さ H	600	700	800	900	1000
フレーム高さ H1	650	750	850	950	1050
下降時 H2	557	657	757	857	957
上昇時 H3	616	716	816	916	1016

単位[mm]

製品仕様

搬送物

最大重量	30kg	
材質	トレイ、段ボール他	
搬送可能サイズ	W	415mm W300×L300～W300×L750
		515mm W300×L300～W400×L750
		615mm W300×L300～W500×L750
		715mm W300×L300～W600×L750
		815mm W300×L300～W700×L750

速度

搬送速度*	ベース部コンベヤ	60m/min(標準), 17m/min(低速)
	ゲート部コンベヤ	60m/min(標準), 17m/min(低速)
スライド速度	OPEN/CLOSE	20m/min

*搬送速度は設定により変速できます。

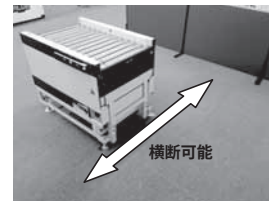
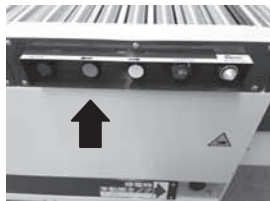
※搬送物をベース部コンベヤ上に停止させる場合、ベース部コンベヤの中央付近で停止させてください。CLOSE時に搬送物の破損や動作不良の原因となります。
 ※搬送物サイズおよび質量については、搬送物の状態により変化する為、目安値とします。
 ※搬送物の底面形状によっては、サイズ内であっても正常に搬送できない場合があります。

動作

- STEP1 電源投入後、初期動作(ゲート部開閉)しゲートはクローズ状態で搬送可能となります。
 ※初期動作はティーチング設定後のイニシャル運転です。



- STEP2 オープンスイッチ※を押すと、ゲートコンベヤが下降しベースコンベヤ下部に収納され、コンベヤラインの横断が可能なオープン状態となります。

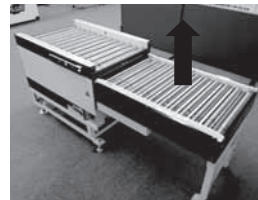


ゲート降下

ゲートオープン中

ゲートオープン

- STEP3 クローズスイッチ※を押すと、ゲートが開まりコンベヤが搬送面高さまで上昇して、元のクローズ状態となり、搬送可能となります。



ゲートクローズ中

ゲート上昇中

ゲートクローズ

■ゲートを閉める操作(ボタン操作orセンサ信号操作)はドライバコントロールで設定が必要です。

- ・センサ起動の場合、オープン状態から所定時間経過で自動的にゲートが閉まります。
- ・ボタン操作の場合、クローズスイッチを押さない限りゲートは閉まりません。

※スイッチ操作および動作の説明は一例です。操作BOXの配線、および動作に必要なプログラミングはお客様側で実施ください。
 センサ信号での開閉やシグナルによる状態確認等、様々な条件での応用が可能です。

【注意】ゲート部コンベヤが開閉しますので、前後コンベヤとの配線(制御・電源)は、横断動線(開閉部)に影響しないよう施工が必要です。